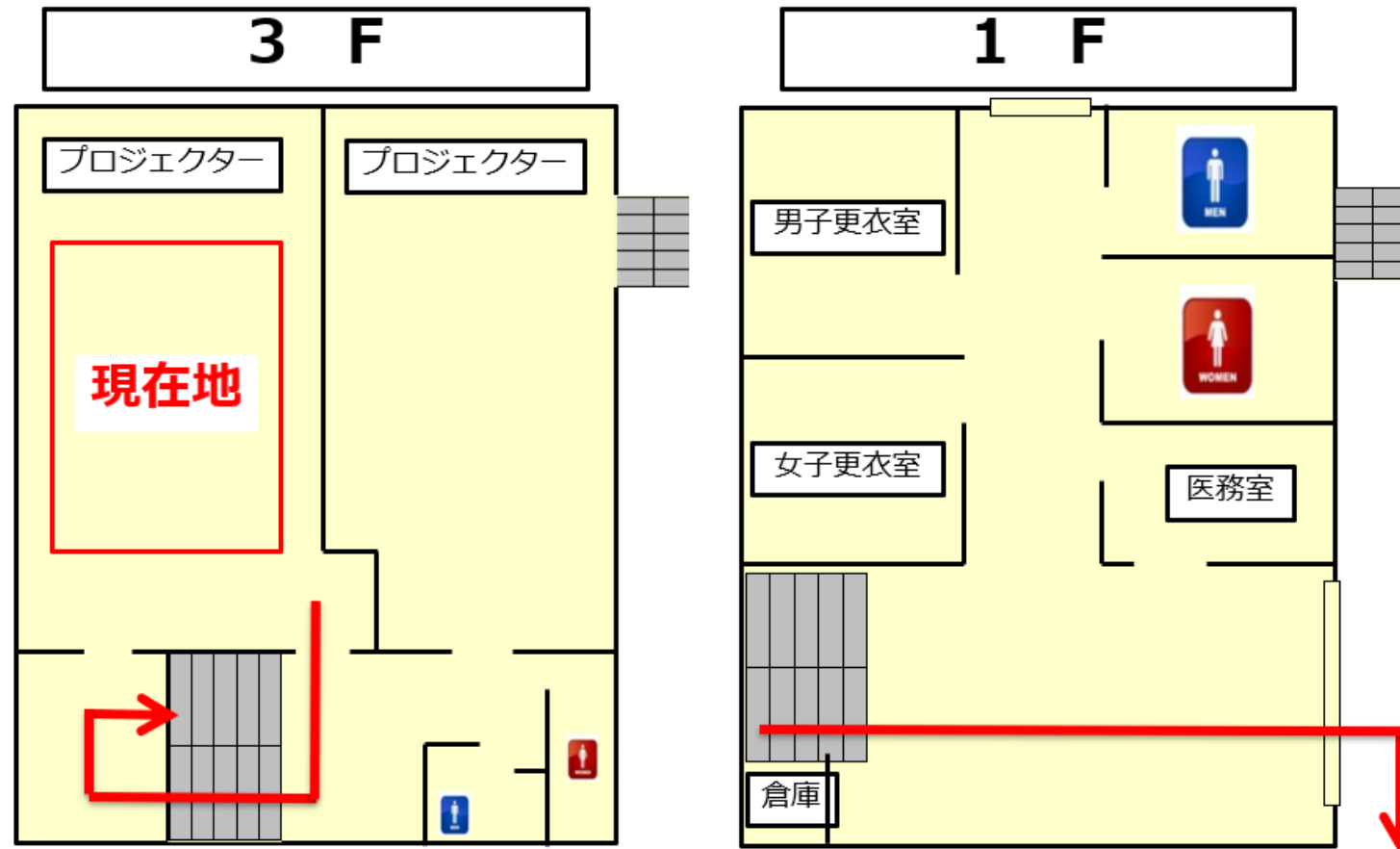


避難経路のご案内

M's terraceを出て、右側駐車場へ



Metalart Group



株式会社メタルアート

- 第95期 定時株主総会
- 2026年6月26日

証券コード: 5644



はじめに



5月14日東京証券取引所において公表した事案について

「Gerbera holdings株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」

目次 第95期 定時株主総会



会議の目的事項	8
監査報告	10
事業報告	11
2026年度業績予想について	15
2030年ビジョン	18
～7年目の取り組みについて～	
企業価値向上にむけた課題と取り組み.....	37
第95期（2026年3月期）連結計算書類.....	43
議案の説明	46
質疑応答	50
議案決議	51

会議の目的事項

01

会議の目的事項

報告事項

1. 第95期 事業報告、連結計算書、会計監査人
及び監査役会の連結計算書類の監査結果報告の件
2. 第95期 計算書類の内容報告の件

決議事項

- 第1号議案 取締役5名選任の件
- 第2号議案 補欠監査役1名選任の件

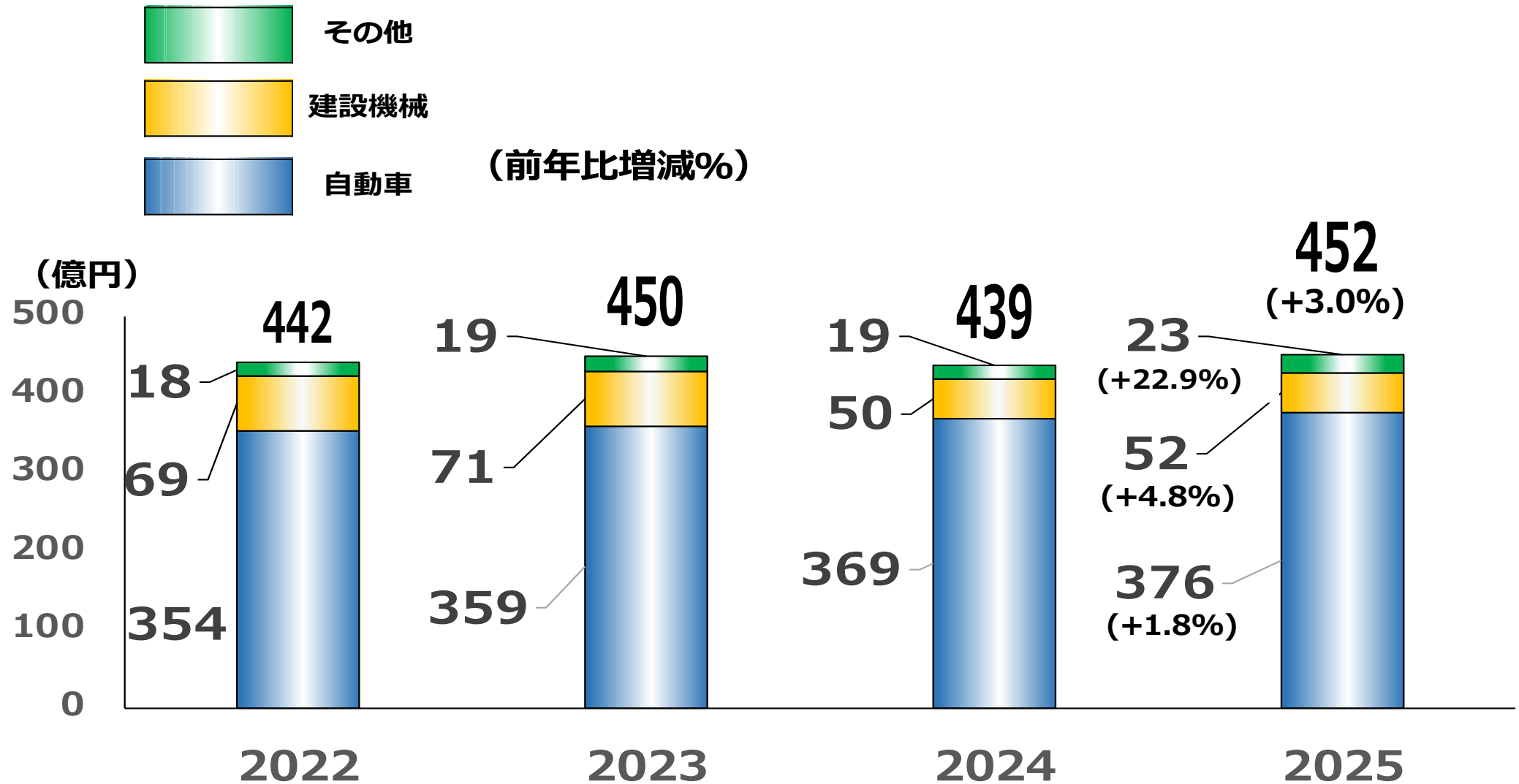
監查報告

02

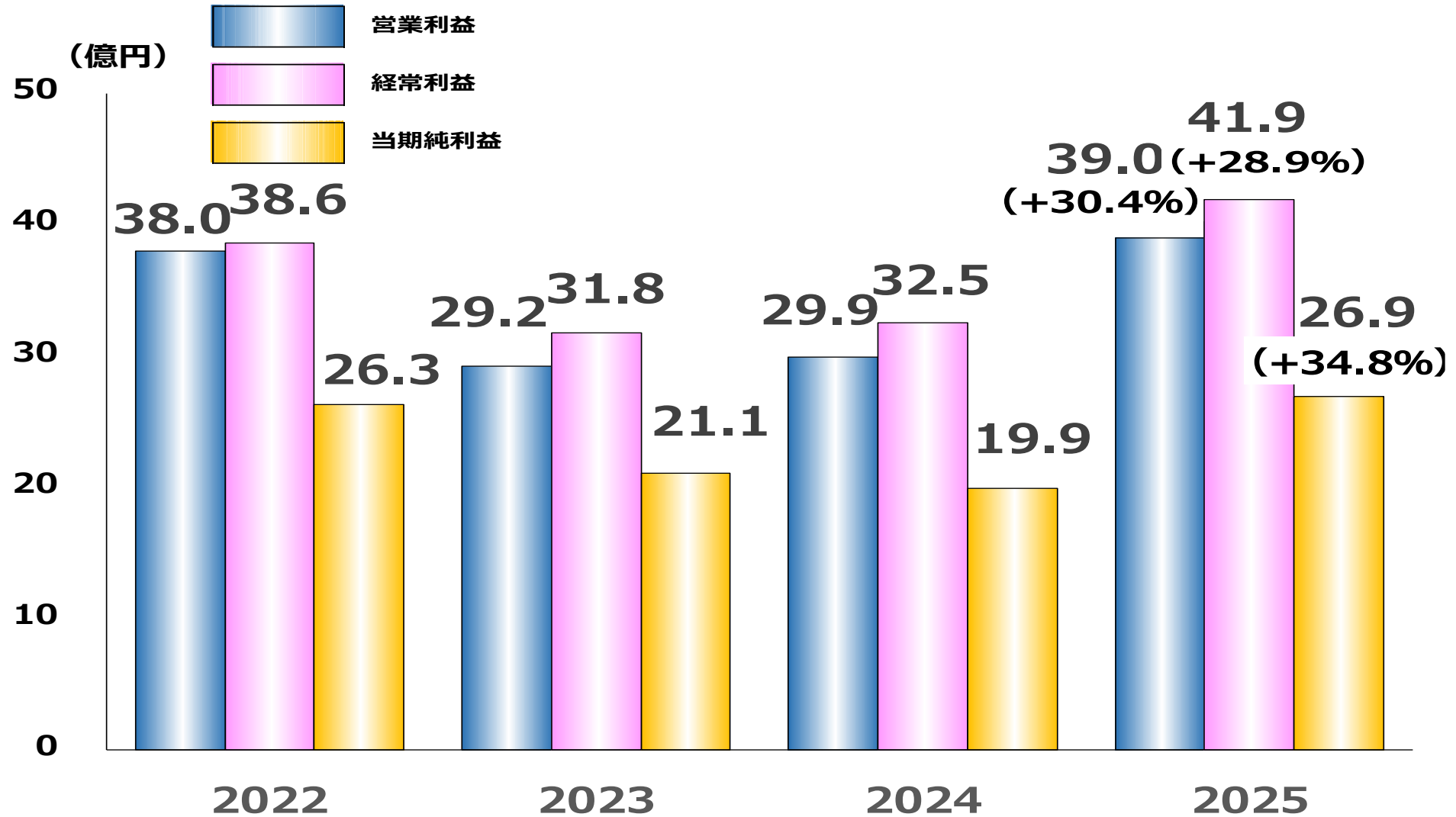
事業報告

03

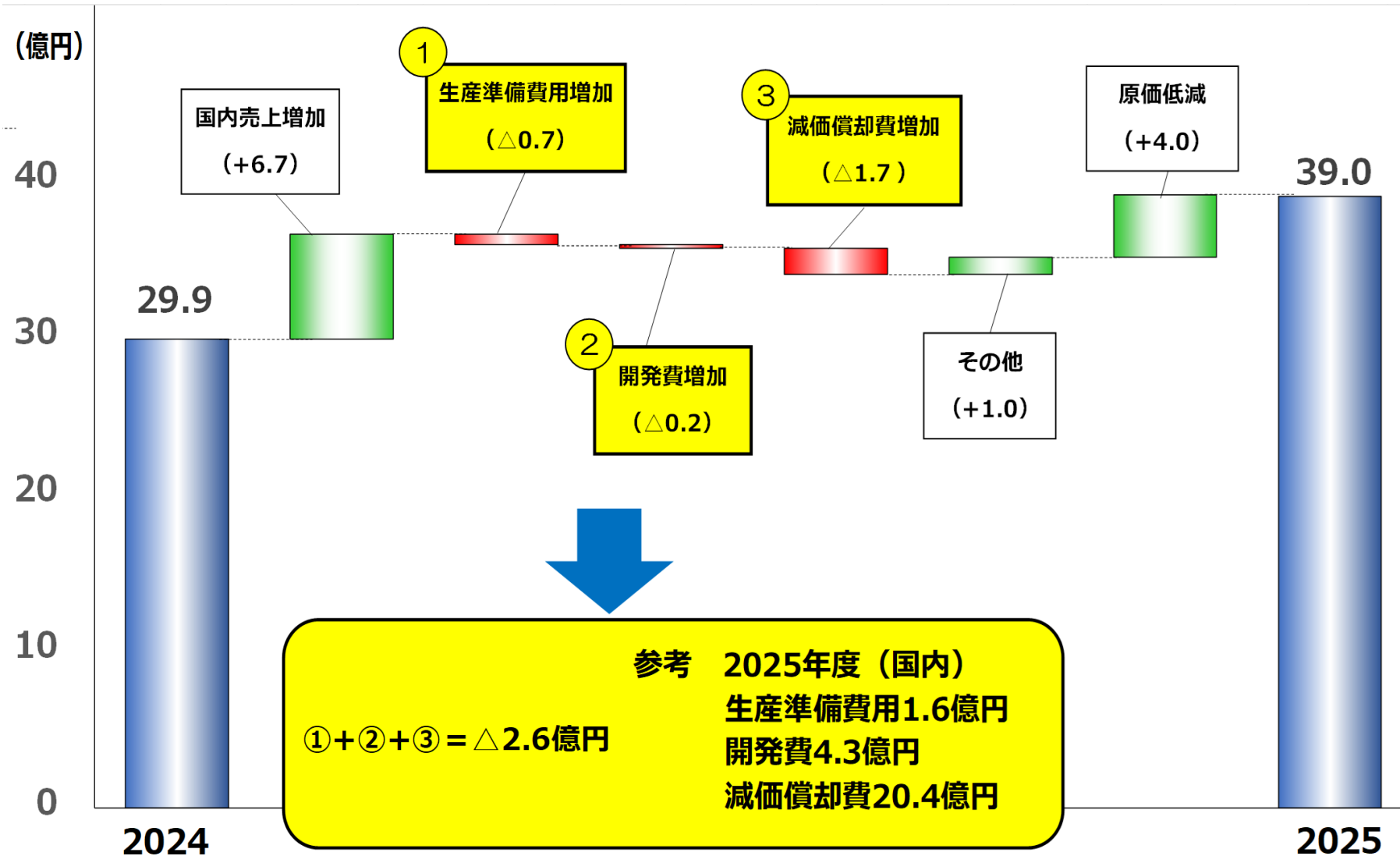
当社グループの現況（売上高）



当社グループの現況（利益）



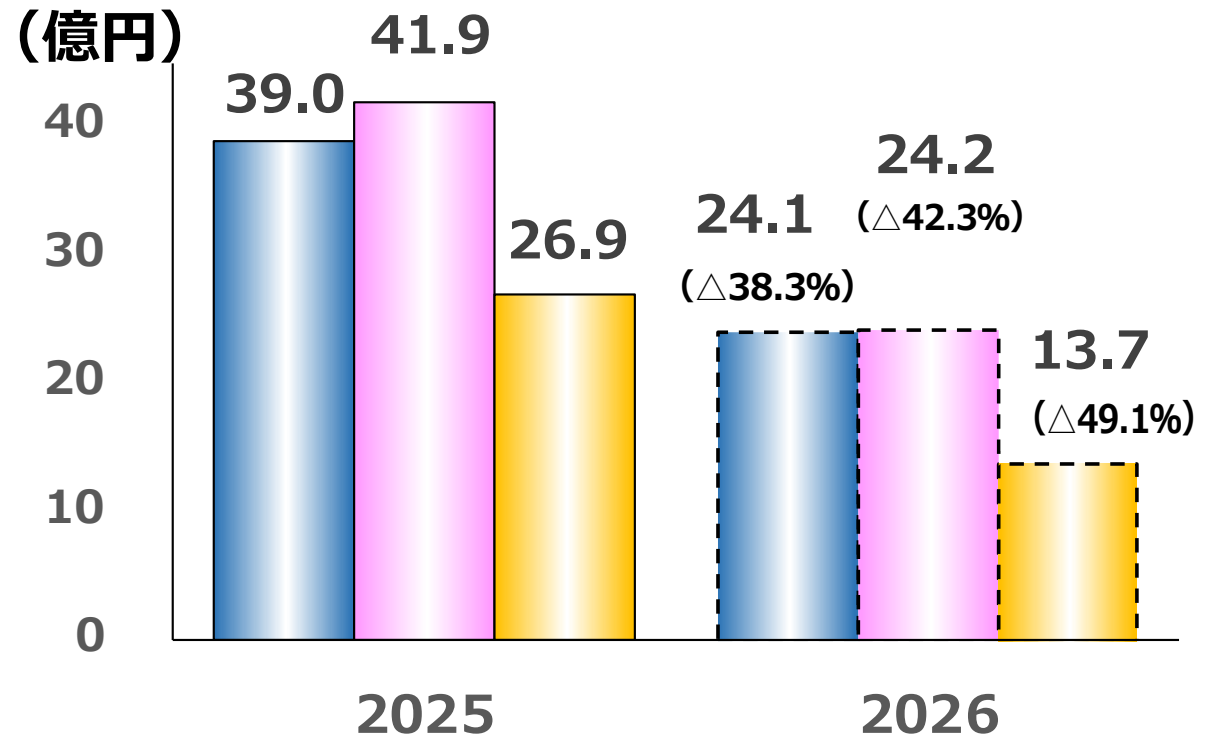
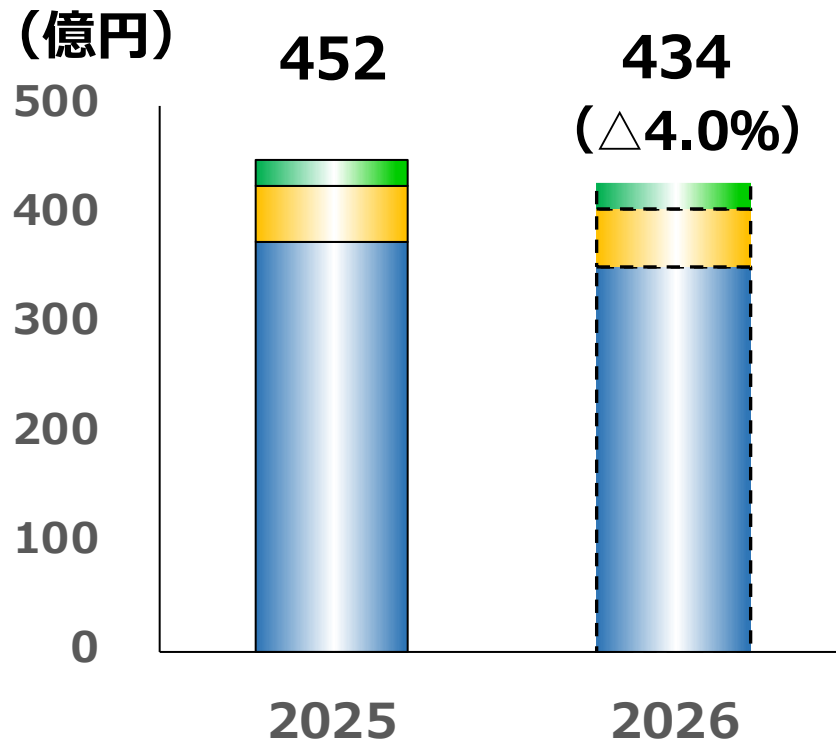
連結営業利益変動要因



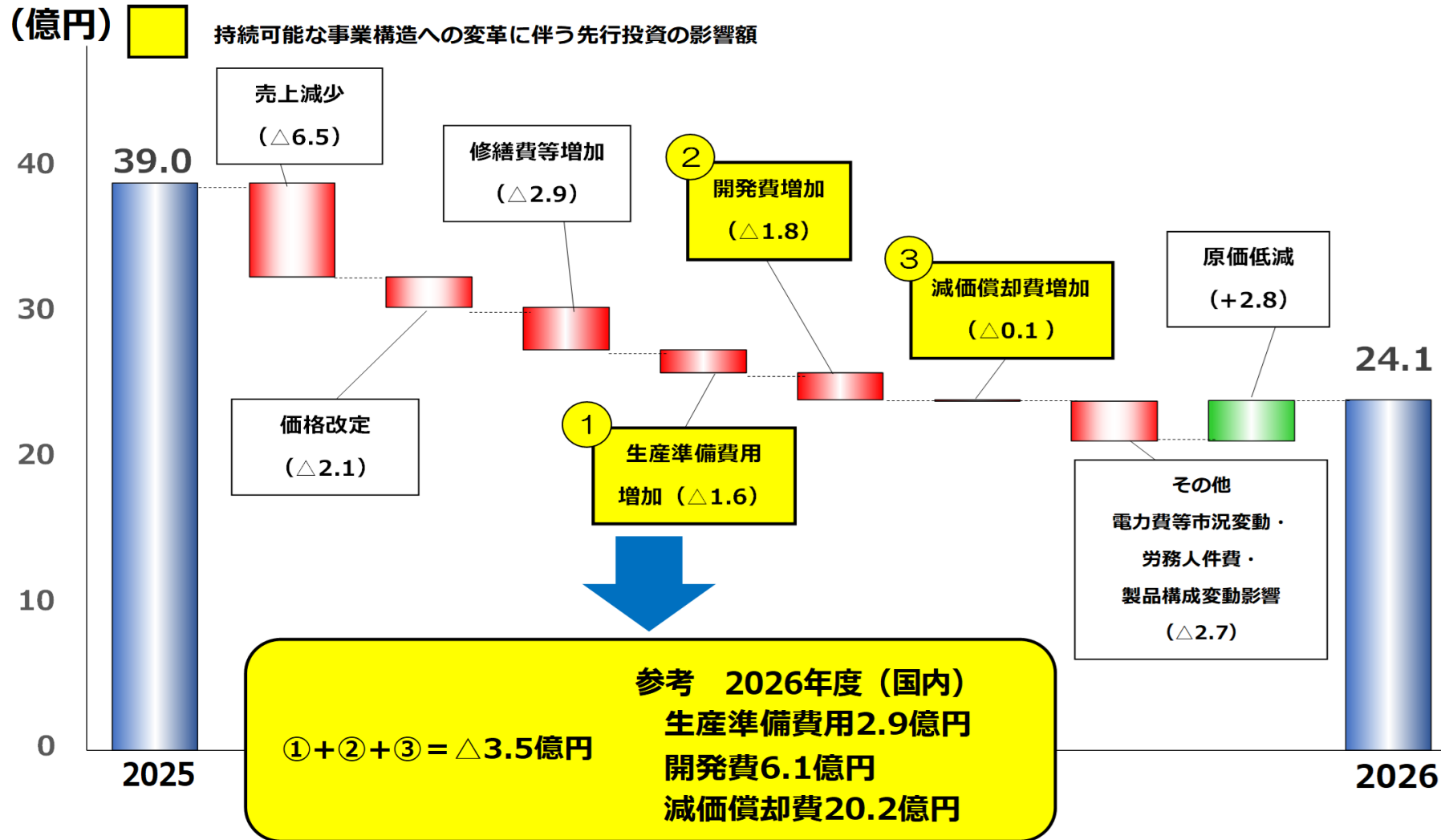
2026年度業績 予測について

04

連結売上高および利益見通し



連結営業利益変動要因



2030年ビジョン

～7年目の取り組みについて～

05

1.外部環境予測

2.持続的成長に向けた課題と取り組み

「原点回帰と変革」

A glass globe containing a miniature landscape with green hills and a blue sky, resting on a bed of moss. The globe is positioned on the left side of the slide, partially overlapping the blue background.

1. 外部環境予測

外部環境予測



2030年にむけた課題

- ・世界的なカーボンニュートラルに向けた取組みは加速
⇒当社主力の自動車市場は、
BEVの成長鈍化もマルチパスウェイの脱炭素化へ
- ・各国で物価上昇圧力が残存し、金融引締め長期化による世界的に緩やかな景気後退に加え、中国の成長鈍化、中東情勢等、地政学リスクが顕在化
- ・国内の超少子超高齢化の加速
⇒市場の縮小、生産年齢人口の減少が更に加速



持続的成長に向けての最重要課題の認識は変わらない

- ①事業の持続可能な構造への変革
- ②人材確保/定着化

⇒環境変化にあわせて2030年ビジョンの取組みを推進



ワクワクする会社になろう！

2. 持続的成長に向けた 課題と取り組み 「原点回帰と変革」



原点回帰

01



メタルアートウェイの浸透



02



国内既存事業の収益構造改革



03



海外事業のさらなる収益拡大



04



BCPの推進



05



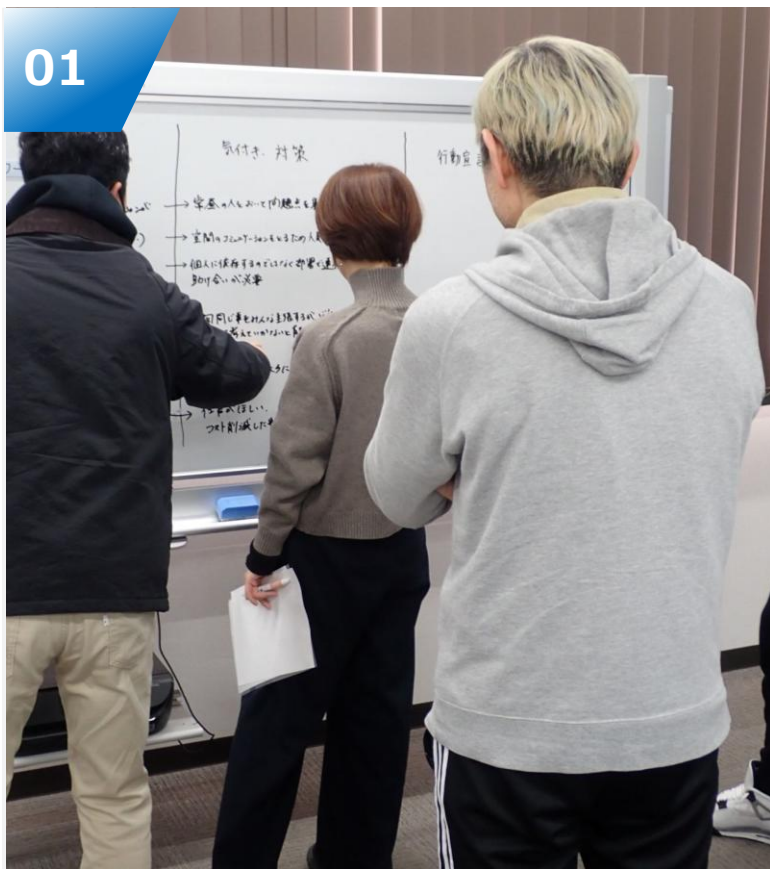
コトづくりの推進



原点回帰



01



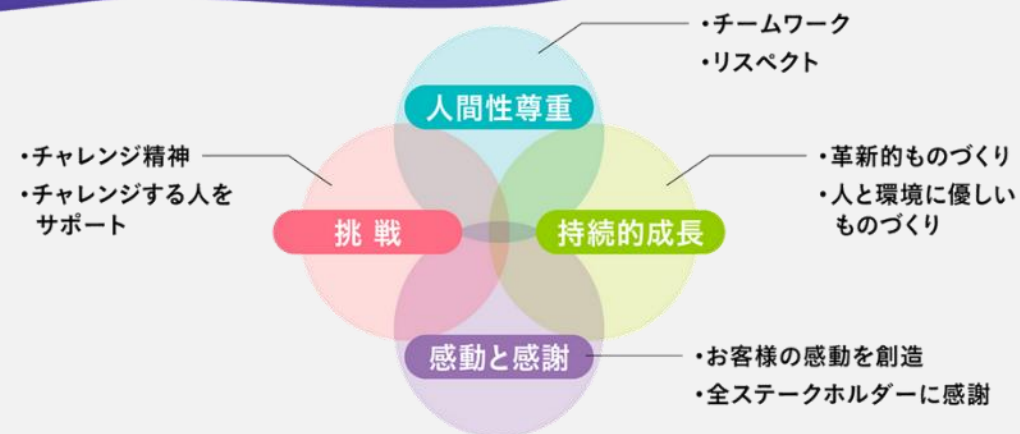
メタルアートウェイの浸透

ひとづくり・文化づくりの継続

社長が直接、全従業員に対して研修を実施

- ・組織を跨ぐ横串・少人数制・ディスカッション形式
- ・提案を積極的取り入れ（SNSづくり、評価方法見直し等）

メタルアートウェイ～私たちの大切な想い～



原点回帰



02



国内既存事業の収益構造改革

1年目 (2020年度)	2年目 (2021年度)	3年目 (2022年度)	4年目以降 (2023年度以降)
-----------------	-----------------	-----------------	---------------------

デジタル活用による
各職場の業務改革推進
(全員がデジタルツールを学ぶ)

省人化への投資
(FA推進、AI・IoT実装)

費用原単位の低減
(全員参加の競争力向上活動)

原点回帰



03



METALART
ASTRA
INDONESIA



海外事業のさらなる収益拡大

【全員参加の競争力向上活動】

- ・ 費用原単位低減活動の継続および強化
- ・ 工場DX推進によるものづくり改革
- ・ プロパー人財で運用できる会社を目指し人財育成を強化

【新規拡販活動強化】

- ・ 合併パートナーのアストラ・オート・パーツと協力したインドネシア市場に適したマーケティング活動の推進
- ・ ASEANの自動車電動化（2輪・4輪）を見据えたモータ事業の展開を検討

原点回帰



04



地下水の飲料化システム

BCPの推進

【南海トラフ等の大規模地震への備え】

- ・ 人命最優先を基本に大規模地震に対する減災対策および早急な生産復旧と地域支援への備えを計画的に推進中
(地域支援の取り組み)

「災害時における井戸水の使用に関する協定書」を
滋賀県草津市と締結

「災害時における一時避難所としての使用に関する協定」を
宮崎県門川町と締結

【サイバー攻撃への備え】

- ・ EDR導入等、ATSG（オールトヨタセキュリティガイドライン）に準拠したセキュリティ強化の継続的取り組みを推進

原点回帰



05



コトづくりの推進

【地域貢献】

- ・ 毎日16時半～従業員全員で工場内・会社周辺の清掃活動実施
- ・ リサイクル事業を通じた環境保全と就労支援活動のサポート
- ・ 滋賀県のプロバスケットチーム「滋賀レイクス」に協賛
⇒高校生50人無料招待イベント開催

- ・ びわこペーロン大会へ出場
- ・ 地元自治会イベントへの参加
- ・ 環境フェスタに出展

【地域との共生：環境負荷低減活動】

- ・ 老朽化設備廃棄、振動抑制対策工事（WIB工法）の実施



変革

01



写真はイメージ

新たな事業への挑戦



02



写真はイメージ

既存事業の新規拡販



03



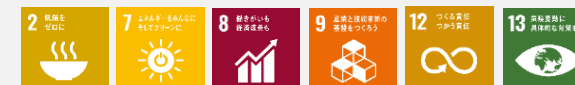
カーボンニュートラルの推進



04



地域社会への貢献



変革



01

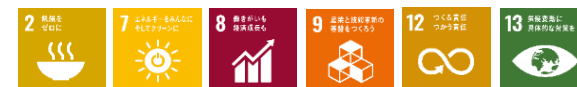


人とくるまのテクノロジー展

モータ事業への参入

世界的な脱炭素の潮流/自動車業界の100年に一度の大変革期
における当社主力のエンジン・トランスミッション部品市場の
縮小に備え、2018年3月に未来創造センターを立上げ新事業の
創出に向けたマーケティングと研究開発を開始
2020年度よりモータ事業にターゲットを絞り開発を推進中

変革



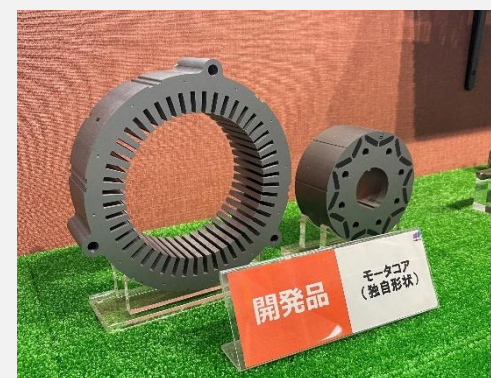
モータ事業の進捗状況【モータコア】



モータコア（後工程）生産ライン
（水口モータコア工場）

【モータコア】

モータの主要部品であるステータコア（固定子）とロータコア（回転子）を月2万セット生産する能力を備えた打抜積層プレスライン、応力歪除去焼鈍炉、磁石樹脂封止ラインを導入。加えて、特許出願中の独自技術・新工法で、回転バランスやエネルギー効率に優れた高性能コアの製造実現にむけた開発を推進中

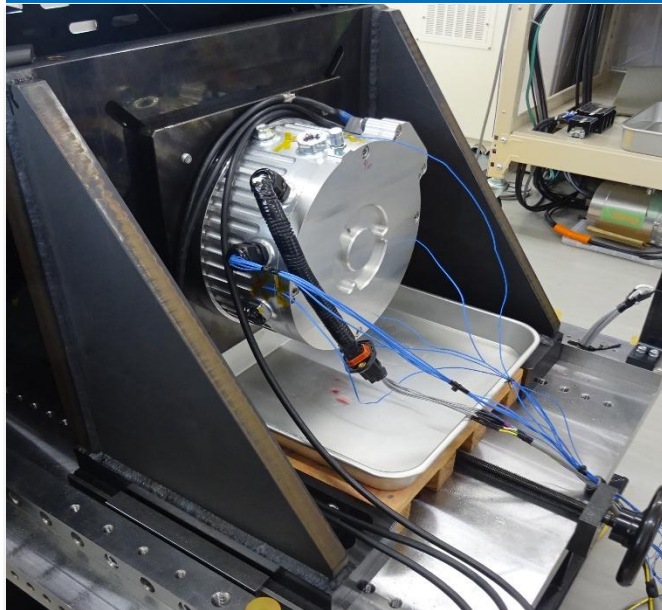


開発品
モータコア
（独自形状）

変革



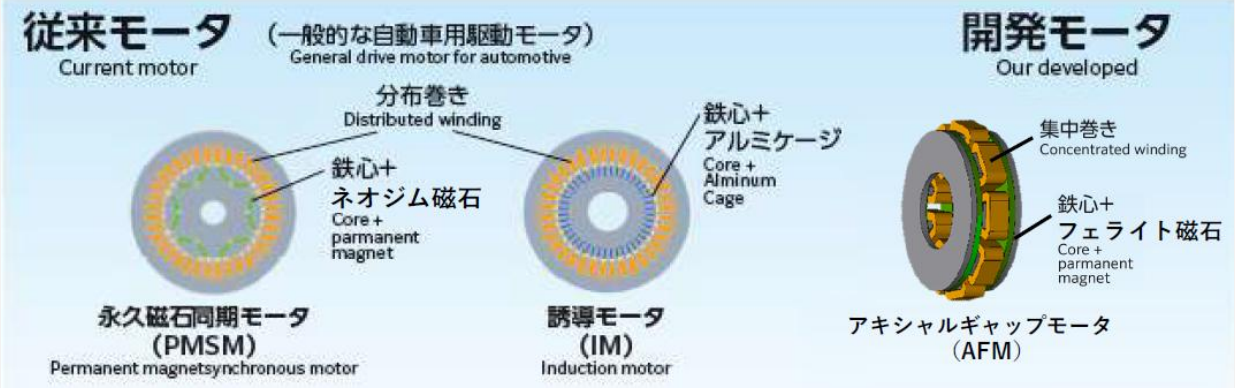
モータ事業の進捗状況【モータドライブ】



アキシアルギャップモータと評価ベンチ

【モータドライブ】

「薄型・低コスト」を実現する連続定格モータとして
アキシアルギャップモータを開発中



	永久磁石同期モータ (PMSM)	誘導モータ (IM)	アキシアルギャップモータ (AFM)	開発ポイント
	コスト	100	85	85
サイズ	100	140	100	アキシアルギャップ

変革

02



自動画像検査ライン
(シン・検査工場)

既存事業（鍛造、機械加工）の新規拡販

2025年度は「シン・検査工場」の整備を進めました。
本工場では、徹底した歩車分離による災害「0」、
自動画像検査の導入や、検査環境の改善による不良流出「0」
を掲げ、DXを活用した生産管理と検査結果のフィードバック、
自動搬送による物流など、人と製品にやさしい工場の実現を
目指しています。



お客様より「ものづくり活動賞」受賞

変革

既存事業（鍛造、機械加工）の新規拡販

- ・ 電動ユニット等に対応した機械加工領域の事業拡大に向け、水口町に新たに22,206㎡の土地を取得。
新たな生産基盤の拡張を通じ、既存事業の収益力強化を目指しています。



イメージパース
(水口第2工場)



イメージパース
(水口第2工場)

2027年10月完成予定



03



カーボンニュートラルの推進

- ・ 2022年3月1日に「CN推進センター」を新設
グループ会社を含めた横串活動として
「CN推進プロジェクト」を立上げ取組を開始
- ・ 活動の概要および目標

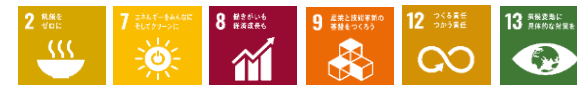
【概要】

生産プロセスの脱炭素化、排熱利用、
脱炭素電力への置き換え（2022年度より関西電力と契約済）
太陽光パネルの設置による創電（5ヶ所に設置済）

【目標】

2030年 2013年度比△46%、2050年カーボンニュートラル実現

変革



04



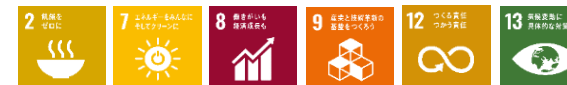
農業事業への参入

- ・滋賀県草津市への貢献とサステナビリティの最重要課題のひとつである「継続的、安定的な雇用の確保」を目指す
- ・当社の培ってきた「ものづくり」の知見を活かせる農業事業への参入を決定
- ・地域住民の方に喜んでいただける果物を中心に新たなブランド価値を創造



メタルアート公式キャラクター

変革



関西最大級のいちご農園「湖と苺」2年目の挑戦



直売所は通年営業中



夏もイチゴを贅沢に使用したスイーツ販売中

滋賀県草津市の地域のみなさまとの繋がり（コトづくり）の場所であると同時に、滋賀県草津市の魅力向上やメタルアートのブランド価値向上・従業員のエンゲージメント向上にも寄与する事業としてチャレンジしています。地域と共に成長していける「また来たい」と感じていただける農園を目指して、努力を続けて参ります。

企業価値向上に 向けた取り組み状況

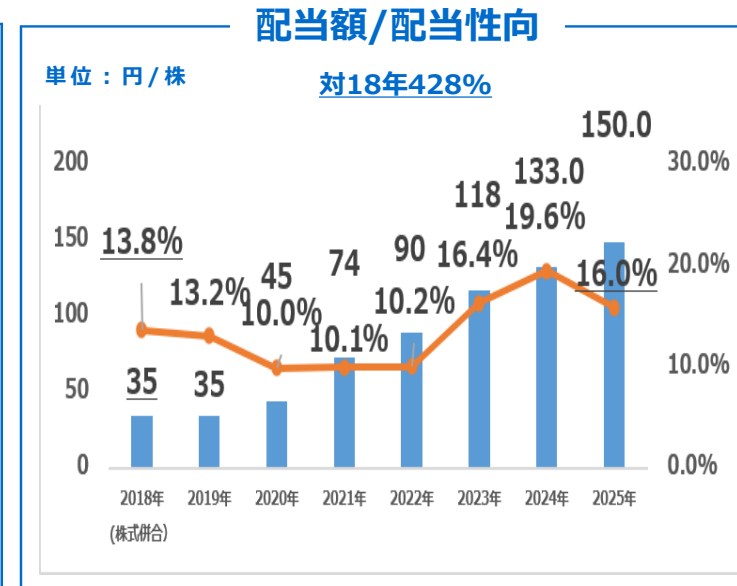
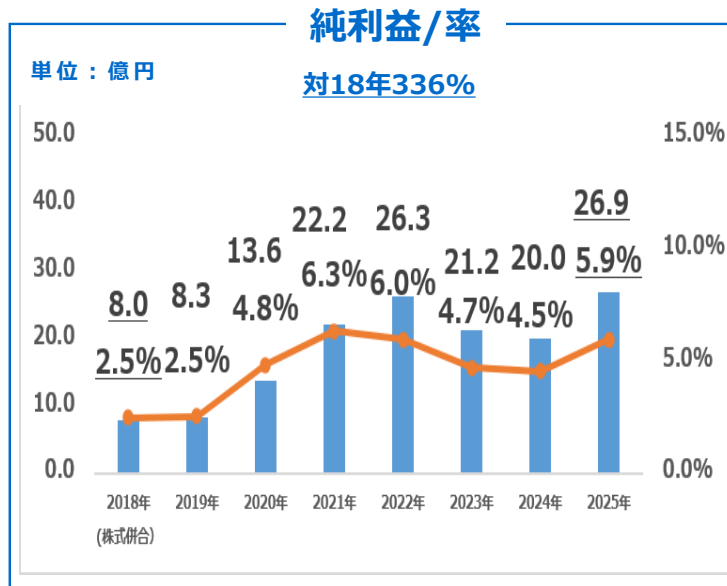
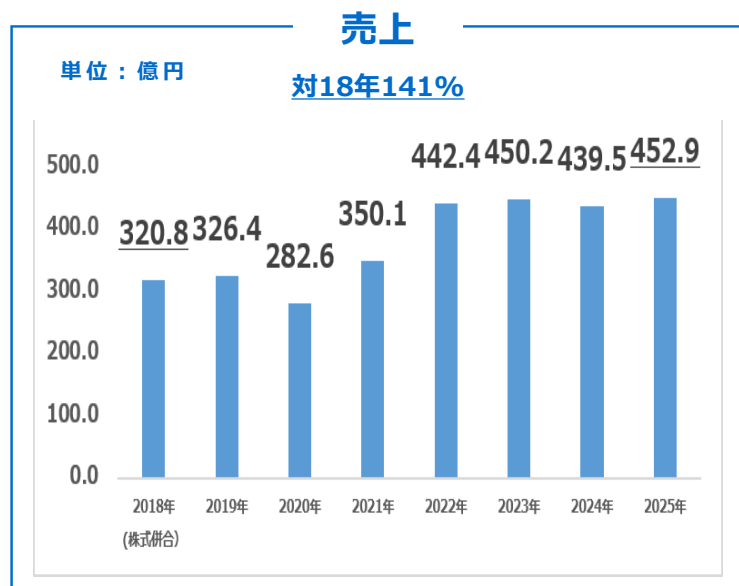
06

- 1.連結経営指標推移（2018年～2025年）
- 2.2021年～2025年の開発・投資実績
- 3.財務状況

（注1）2018年5株→1株併合、表示単位を現状にあわせています。

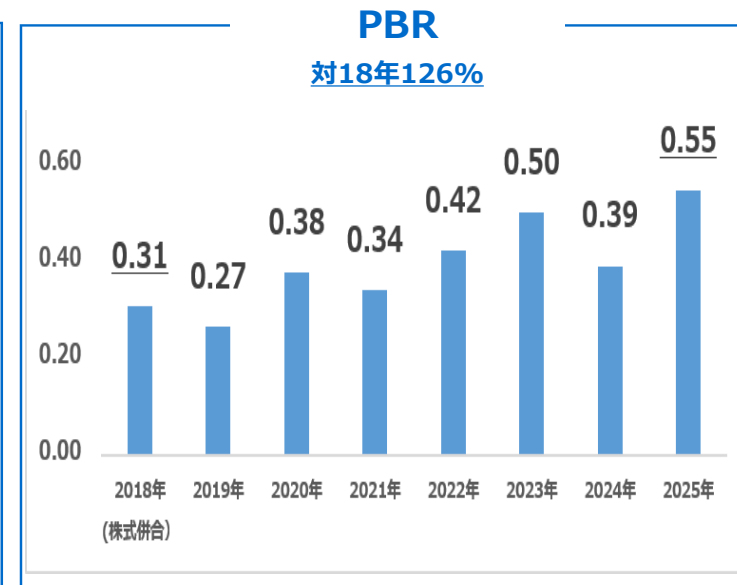
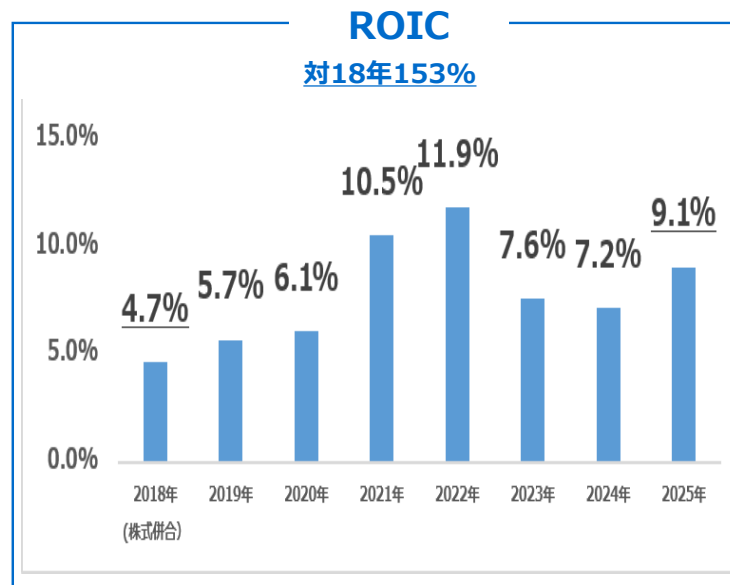
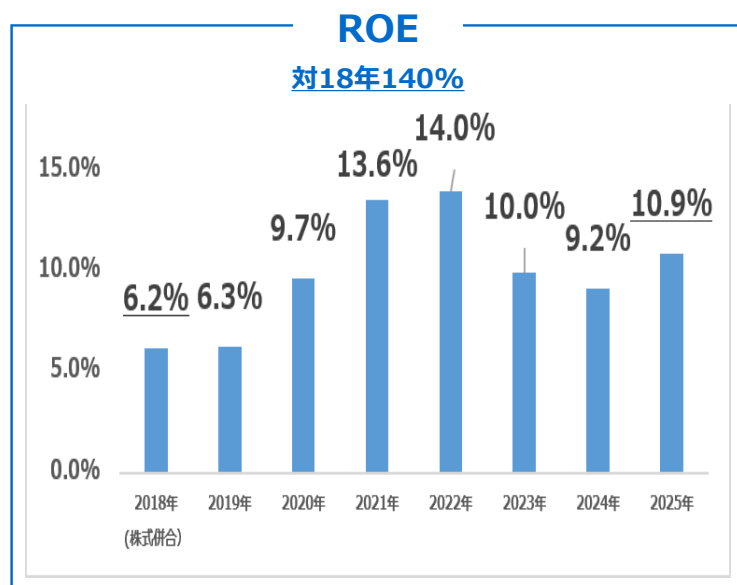
（注2）金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。

連結経営指標推移



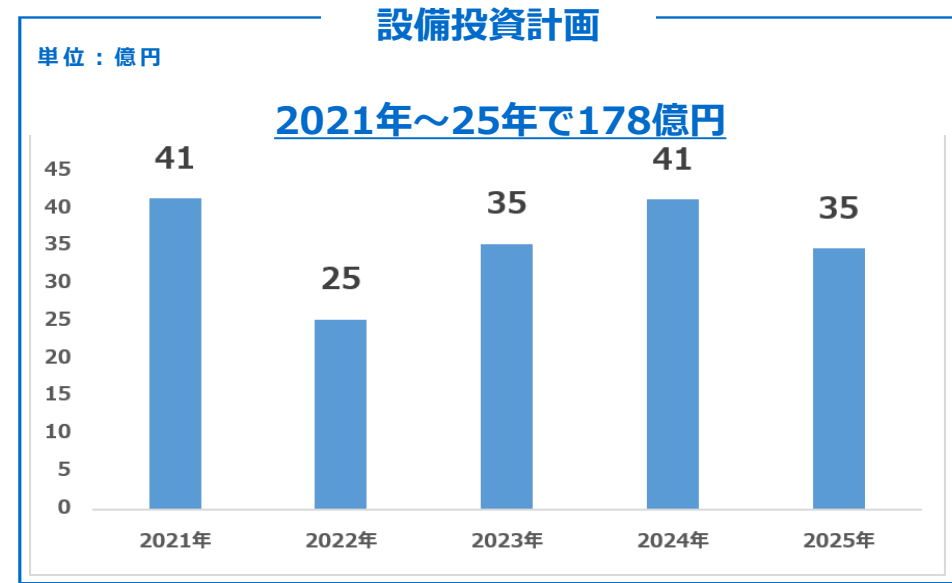
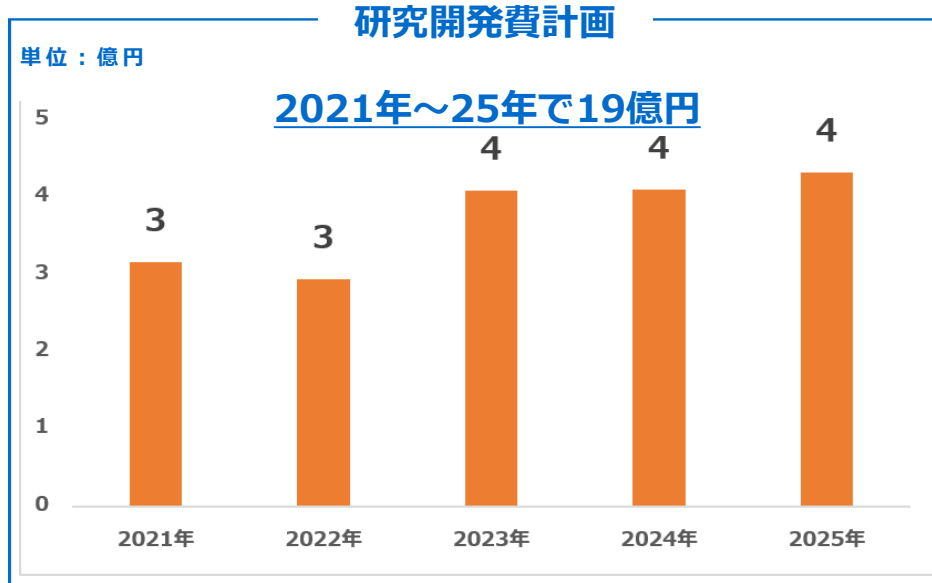
2018年比で売上は141%、純利益は336%、未だ低い水準ではありますが、配当額は428%と先行投資を行いながらも着実に成果を積み重ねてまいりました。今後も持続的成長を実現するための事業構造の変革に向けた開発・投資を継続し、さらなる企業価値向上を目指してまいります。

連結経営指標推移



ROE・ROICは一定水準を維持しておりますが、事業構造の変革に伴う先行投資の影響によりピーク比では低下しております。PBRも低い水準となっております。中長期的には、先行投資の成果を確実に収益へと結び付け、資本効率のさらなる改善を目指してまいります。

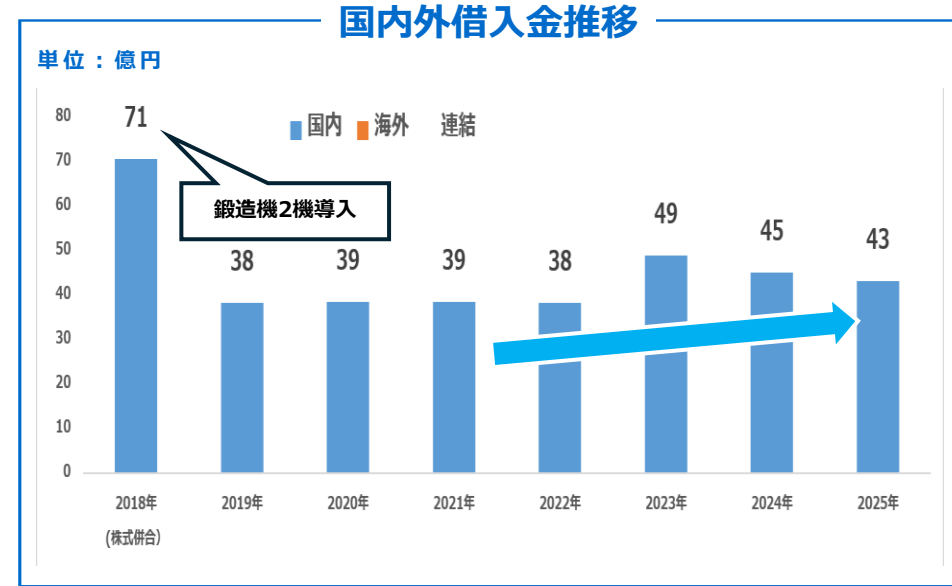
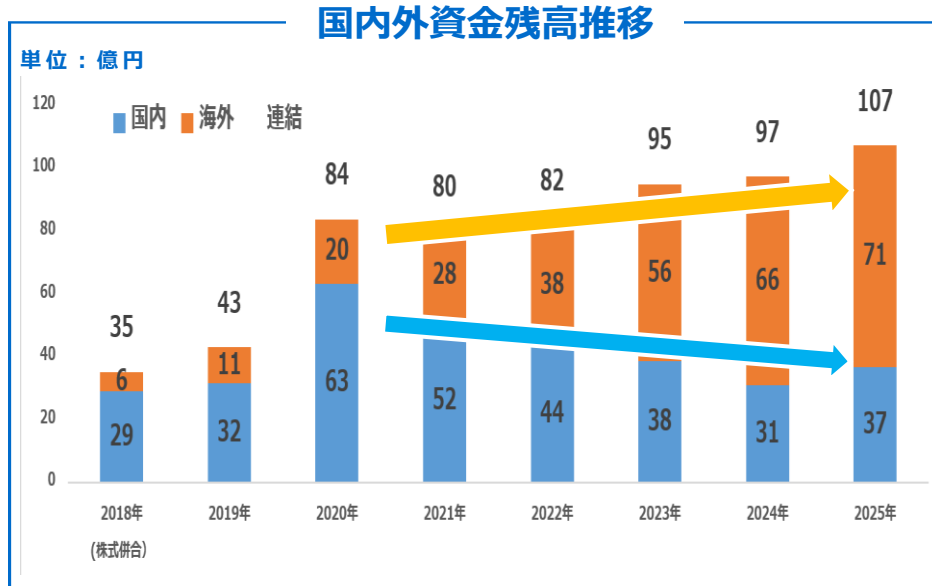
2021年～2025年の開発・投資計画



2021年～2025年にかけて研究開発費は19億円、設備投資は178億円、合計197億円の先行投資を行い、将来の競争力強化と事業構造の変革に向けて計画的かつ積極的に挑戦しております。

これらの投資を通じて中長期的な収益基盤の強化を図って参ります。

財務状況



連結で見ると十分な資金水準を確保している一方、国内は事業構造の変革に伴う開発・投資負担で借入金は増加しております。
海外は将来的な事業拡大にむけて、金利負担を考慮し資金準備を進めています。
(現地でのモータ事業投資に約75億円が必要と想定)
引き続き安定した財務運営に努めて参ります。

第95期 (2026年3月期) 連結計算書類

07

(注) 金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しています。

連結貸借対照表 (要旨)



(2026年3月31日現在)

(億円)

科目	金額	対前年 増減額	科目	金額	対前年 増減額
流動資産	254.0	9.4	流動負債	148.9	2.2
有形固定資産	197.8	10.3	固定負債	21.4	△ 9.2
無形固定資産	0.5	0.2	負債 計	170.4	△ 6.9
投資有価証券	3.1	0.6	株主資本	247.1	21.4
その他	6.9	△ 0.8	その他包括利益累計額	13.2	4.2
投資その他の資産	10.1	0.0	非支配株主持分	31.7	1.2
固定資産	208.5	10.5	純資産計	292.1	27.0
資産 合計	462.6	20.0	負債・純資産 合計	462.6	20.0

【1株当たりの当期純資産 9,095円16銭】

連結損益計算書（要旨）

項目	金額	対前期増減率
売上高	452億8千9百万円	3.0%
営業利益	39億5百万円	30.4%
経常利益	41億9千3百万円	28.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	26億9千3百万円	34.8%

【1株当たりの当期純利益 939円35銭】

議案の説明

08

議案の説明



決議事項

第1号議案 取締役5名選任の件

第2号議案 補欠監査役1名選任の件

第1号議案

取締役5名選任の件 取締役候補者

※招集ご通知5頁から8頁をご覧ください



友岡 正明

[地位および担当]
代表取締役社長

[候補者属性]
再任



戸村 一弥

[地位および担当]
取締役

[候補者属性]
再任



福本 照久

[地位および担当]
取締役

[候補者属性]
再任



荻野 奈緒

[地位および担当]
取締役
京都大学大学院
法学研究科教授

[候補者属性]
再任
社外
独立



大石 悠人

[地位および担当]
取締役
公認会計士
税理士

[候補者属性]
再任
社外
独立

第2号議案

補欠監査役1名選任の件 補欠監査役候補者

※招集ご通知9頁をご覧ください



有村隆

[地位および担当]
弁護士
京都五条法律事務所
所長

[候補者属性]
再任

質疑応答

09

議案決議

10

議案決議



決議事項

第1号議案 取締役5名選任の件

第2号議案 補欠監査役1名選任の件

第1号議案

取締役5名選任の件 取締役候補者

※招集ご通知5頁から8頁をご覧ください



友岡 正明

[地位および担当]
代表取締役社長

[候補者属性]
再任



戸村 一弥

[地位および担当]
取締役

[候補者属性]
再任



福本 照久

[地位および担当]
取締役

[候補者属性]
再任



荻野 奈緒

[地位および担当]
取締役
京都大学大学院
法学研究科教授

[候補者属性]
再任
社外
独立



大石 悠人

[地位および担当]
取締役
公認会計士
税理士

[候補者属性]
再任
社外
独立

第2号議案

補欠監査役1名選任の件 補欠監査役候補者

※招集ご通知9頁をご覧ください



有村隆

[地位および担当]
弁護士
京都五条法律事務所
所長

[候補者属性]
再任

閉会

本日はご出席、
誠にありがとうございました



ワクワクする会社になろう!



会社概要

会社名 株式会社メタルアート
代表取締役社長 友岡 正明
資本金 21億4,348百万円
設立年月日 1943年8月6日
従業員数 1,053名 (2026年3月末時点)

役員 (2026年6月26日現在)

代表取締役社長 友岡 正明
常務取締役 戸村 一弥
取締役 福本 照久
取締役 (社外) 荻野 奈緒/大石 悠人
常勤監査役 溝井 辰雄
監査役 (社外) 山川 剛司/村松 千左子

メタルアート公式キャラクター



株式会社メタルアート

〒525-0059 滋賀県草津市野路3丁目2番18号

☎ 077-563-2111 ✉ contact@metalart.co.jp

<https://www.metalart.co.jp>